



平成20年 3月 北大阪急行線延伸推進会議 発行

〈お問い合わせ〉 北大阪急行線延伸推進会議事務局 箕面市都市計画部交通政策課

〒562-0003 大阪府箕面市西小路4丁目6番1号 TEL:072-723-2121(代) FAX:072-722-2466

■国土交通大臣に早期延伸実現を要望

平成19年11月26日、推進会議として藤沢市長、光井会頭（箕面商工会議所）、上田代表理事専務（大阪北部農業協同組合）、尾池理事長（大阪船場繊維卸商団地協同組合）、顧問として大阪府議会の上島議員、箕面市議会の大越議長および北口交通対策委員長、そしてオブザーバーとして梶山交通対策課長（大阪府）が、冬柴国土交通大臣と面談し、北大阪急行線延伸の早期実現を要望しました。

当日は原田衆議院議員、谷川参議院議員にもご同席頂き、熱いエールを頂きました。面談では、北大阪急行線延伸が大阪府内でも自動車の依存度が高い本地域にとって、利便性向上、地域の活性化や都市再生は言うに及ばず、道路混雑の緩和、環境負荷の軽減、高齢化社会に対応した公共交通中心のコンパクトなまちづくりを推進するためにも必要な事業であることを訴え、補助制度の改善について要望しました。この他、平成20年2月27日には近畿運輸局へ要望を行いました。



■北大阪急行線延伸についての説明会が開催される!!

説明会の開催について

北大阪急行線延伸に関する具体的な方向性を検討するため、平成17年度に学識経験者や鉄道事業者、国、府、市で構成する「北大阪急行線延伸検討委員会」が設置され、2年間にわたる検討の結果、整備計画案が取りまとめられました。そして、北大阪急行線延伸の現状と取りまとめられた整備計画案について、平成19年10月には市内4地区（西部、北部、東部、中部）における説明会や出前説明会が開催されました。参加者からは、事業費や市負担額等についての質問が多数ありましたが、賛成のご意見の方が多く、北大阪急行線延伸の必要性、現状等について理解を得ることができました。また、北大阪急行線延伸構想そのものがなくなったと思っていた人もおり、今後はより積極的な情報提供が必要です。以下では説明会での説明概要を掲載します。

計画の概要(平面図)

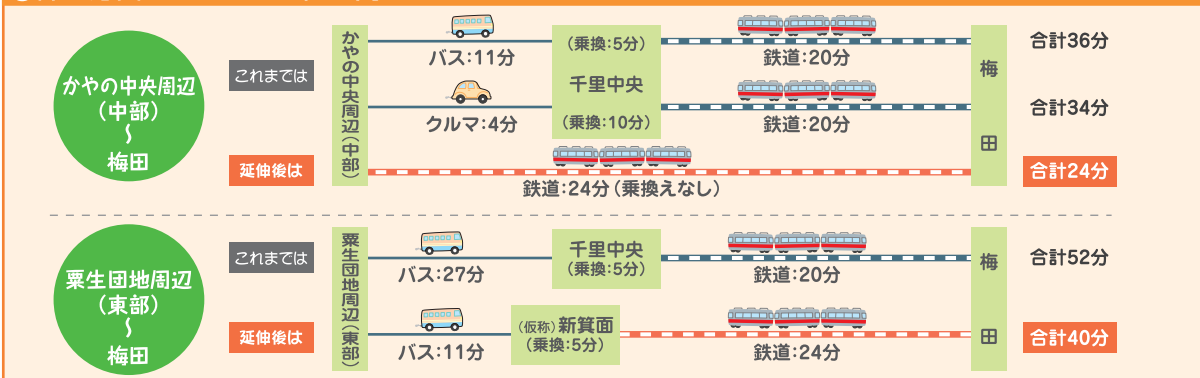
- 千里中央～かやの中央までの約2.5 kmを国道423号に沿った形で延伸を検討しています。

- 箕面船場団地内に(仮称)箕面船場駅、かやの中央に(仮称)新箕面駅の2駅を設置する予定にしています。



なぜ必要なの?

①都心方面へのアクセス性の向上



②環境改善・安全性の向上

- 環境改善効果(Nox、CO₂の削減)
- 交通渋滞の解消や交通事故の減少に寄与します。

③総合交通体系の確立

- (仮称)新箕面駅を拠点に、新しくバス路線網が再編され、市域の東西方面の交通利便性が向上します。

④箕面市の活性化

- 千里中央、かやの中央、船場団地の連携による北大阪の拡大新都心の形成が期待できます。
- 公共交通と自動車による機能的な交通ネットワークが強化され、まちづくりの推進に寄与できます。

市が電車を走らせるの?

- 市が電車を走らせるわけではありません。
- 運行する鉄道事業者を決めるため、現在関係機関と協議しています。

関係鉄道事業者

- 線路や駅などの施設整備にあたり、市は事業費の一部を負担します。

施設整備

未定(公的主体等)

市の役割

施設整備費の一部負担

実現にはどんな問題があるの？

課題
①

事業制度等に関する検討の深度化

- 鉄道の整備主体・運行主体や補助率を決定するための事業制度確立に向け、鉄道事業者等の関係者と協議、調整をするとともに、関係機関へ働きかけをおこなう

課題
②

整備計画案の検討の深度化

- 運行計画、運賃水準などの鉄道サービス、構造形式の決定やターミナル計画の検討

課題
③

関係者間の合意形成

- 北大阪急行線延伸検討委員会で示された方向性（整備計画）を基に、整備スケジュール、事業枠組み、サービスレベル等について協議・調整をし、合意形成を図る

課題
④

理解を深めるための情報提供

- 市広報紙やホームページ等により、積極的に情報提供を実施する

■市民の約2/3の方が延伸を望んでいることがわかる!!

アンケート調査の実施について

北大阪急行線の延伸は、箕面市の将来像の骨格を形成するものであり、また、市の交通環境の改善に大きく寄与するものです。一方、市財政への影響が考えられることから、市民のみなさんのご理解のもとに進めていかなければならない重要な事業であるため、北大阪急行線延伸計画について、市民のみなさんのご意向を確認することを目的に、平成19年10月に、「北大阪急行線延伸計画に関する市民アンケート調査」を実施しました。

■調査方法

- ① 調査対象者：市内在住の16歳以上のかた
- ② 標本数：2,000標本
- ③ 抽出方法：住民基本台帳及び外国人登録より無作為抽出
- ④ 調査方法：郵送配布・郵送回収
- ⑤ 調査期間：平成19年10月10日～平成19年10月26日

■回収結果

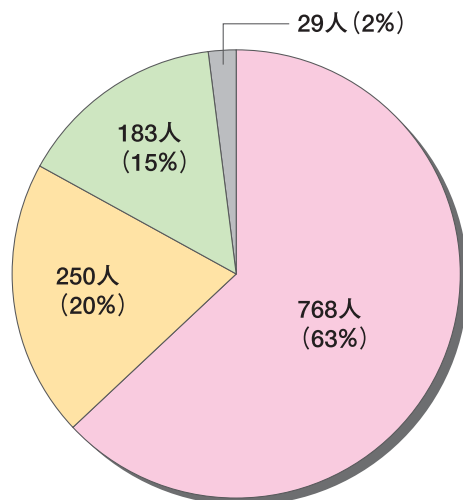
- ① 回収数：1,230人（回収数 61.5%）

アンケート結果（抜粋）

Q 北大阪急行線を延伸させるべきだと思いますか？

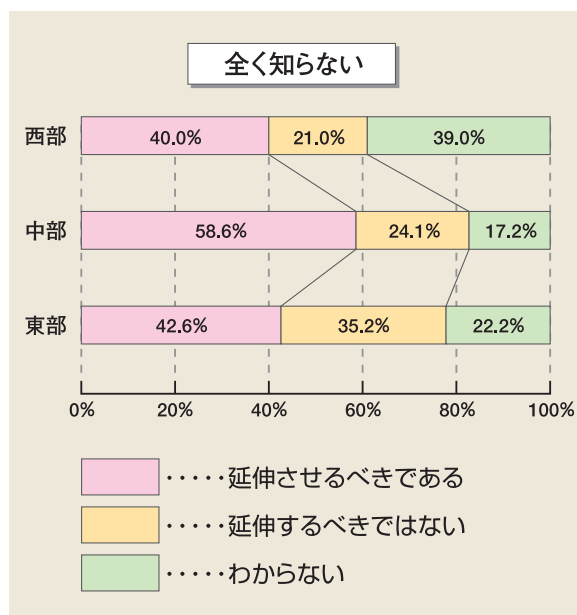
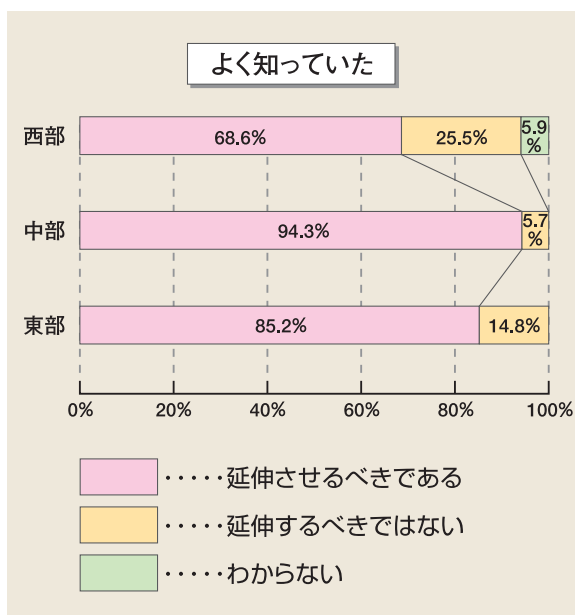
- ……延伸させるべきである
- ……延伸するべきではない
- ……わからない
- ……無回答

約2/3の方が「賛成」
していることがわかります



アンケート結果(抜粋)

Q 延伸計画の認知度別、地区別の賛否



延伸計画の認知度が高いほど「延伸させるべき」と回答する割合が高くなっています

延伸計画を「全く知らない」において、延伸させるべきかどうか「わからない」と回答する割合が高くなっています

コメント

今回のアンケート結果により、北大阪急行線延伸に対して市民の約2/3の方が賛成していることがわかり、我々推進会議にとってとても励みになりました。また、北大阪急行線延伸に関する情報をよく知っている人がより賛成しているという傾向があることから、今後は、より積極的な情報提供をおこない、できるだけ多くの方に賛同していただけるよう努力して参ります。

★「きたきた通信」の編集を初めて担当させていただきました。「箕面グリーンロード」の開通や、「水と緑の健康都市(箕面森町)」、「小野原西特定土地区画整理事業」、「彩都(国際文化公園都市)」の一部まちびらきなどが相次いで実現し、箕面市では今「きたきた」に沸いています！北大阪急行線延伸もその波にうまく乗り、必ず実現させなければと身の引き締まる思いです。一日も早い実現を目指してがんばりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願いします。



北大阪急行線延伸推進会議〈構成メンバー〉

構 成 員 箕面市、箕面商工会議所、大阪北部農業協同組合
 大阪船場繊維卸商団地協同組合
顧 問 地元選出府議会議員、市議会議員
オブザーバー 大阪府
支 援 団 体 豊能町、能勢町、川西市
特別賛助会員 かやの中央まち育て協議会
賛 助 会 員 箕面青年会議所、箕面ライオンズクラブ
 箕面船場ライオンズクラブ、箕面ロータリークラブ
 箕面中央ロータリークラブ
 みのおコミュニティ放送(株)、箕面市観光協会
 箕面市文化振興事業団、箕面市国際交流協会
 大阪府宅地建物取引業協会箕面市支部
 箕面測量設計協会、箕面都市開発(株)
 緑遊新都心(株)、大阪大学外国語学部
 聖母被昇天学院、大阪青山大学・大阪青山短期大学
 梅花女子大学・短期大学、関西大倉中学校・高等学校
 追手門学院、摂陵中学校・高等学校、東急不動産(株)